

Google ドライブのためのバックアップツール ドライブトランスファー

Googleドライブのことなら
Google Cloud プレミアパートナー

吉積情報



オンプレ環境に蓄積され続けるファイルの管理

企業が事業を継続する限り増え続けるファイル
ストレージ不足と運用コストの問題

企業活動が続く限り
増え続けるファイルと管理の問題

ファイルが増え続ければ、不要なデータが増え、必要なファイルを迅速に探し出すことが難しくなります。

さらに容量が増え続ければ、ディスク拡張等、運用コストが膨れ上がります。

また、古いファイルや不要なデータが残り続けることでセキュリティホールが生まれる可能性もあります。



企業にとってランサムウェア対策は必要不可欠

ランサムウェアは日々進化を重ねており
企業にとってデータの保護は非常に重要な課題になっている

Google ドライブ上に保管される ファイルも例外ではない

ランサムウェア対策としてバックアップツールを活用する最大の利点は、データの安全な復元が可能になる点です。

感染時にファイルが暗号化されても、定期的なバックアップがあれば、攻撃前の状態に戻すことができます。

Google ドライブも完全にランサムウェアを防ぐことはできないため、定期的なバックアップが不可欠です。



ドライブトランスファーは、これらの課題の解決に特化した Google ドライブ向けファイルバックアップツールです



ドライブトランスファーの特徴

✓ ドライブと外部サーバー間で相互転送が可能

外部サーバー（お客様のオンプレ環境）から
ドライブへのファイルバックアップが可能です。

✓ アップロードのログを閲覧可能

アップロード結果をファイル単位に確認することができます。
数百万単位 of ファイル数も抜けもれなく確認することができます。

ドライブや外部サーバーにファイルを
定期バックアップできるドライブトランスファーとは

ドライブトランスファーは環境に合わせた運用が可能

✓ 実行可能な環境であればオンプレでもクラウドでも実行可能

Windows、OS X、Linux 環境であれば、どこでも実行可能です。

アプリケーションの設置先はお客様が管理するバックアップ元、もしくはバックアップ先のサーバーになります。

✓ OSのスケジューリング機能を利用して定期バックアップが可能

WindowsのタスクスケジューラやLinuxのcronを利用して、指定日時にファイルをアップロードすることができます。



ドライブトランスファーの機能一覧

ドライブトランスファーでは、Google ドライブと外部サーバー相互のファイル転送が可能です。

バックアップ機能

Google ドライブ一方向だけでなく、外部へバックアップも可能です。

【外部からドライブへのバックアップ】

- アップロード: アップロード対象のファイル、またはフォルダの、絶対パスとアップロード先の Google ドライブ IDを指定してアップロードを行います。
- 差分アップロード: 同一のファイル名且つファイルの更新が行われていた場合にファイルの書き換えを行う。

【ドライブから外部へのバックアップ】

- 外部への転送先のローカルパスを指定することでファイル、もしくはフォルダをバックアップすることができます。
- ただし、権限に関するバックアップは実施できません。

推奨環境

お客様にご用意いただく環境となります。

- 推奨OS
 - Windows / Mac OS / Linux
 - ※ OSにはJava8~23のインストールが必須です
- ログ管理画面
 - Google Workspaceのアカウントが必要です
- 推奨ブラウザ
 - Google Chrome
 - ブラウザはできるだけ最新版をご利用ください
- 通信要件(以下のポート: ポートの開放が必要です)
 - トランスファー: `drive.transfer.cmosy.jp:443/HTTPS`
 - Google 認証: `accounts.google.com:443/HTTPS`
 - ドライブ API: `*.googleapis.com:443/HTTPS`

※1 指定するフォルダに対してユーザ認証を実行したユーザは編集権限、またはオーナー権限を保持している必要があります。

コマンド作成ツールの提供

Drive Transfer コマンドジェネレーター

実行したい操作を選び、必要な情報を入力するとコマンドが自動で生成されます。

1. コマンド選択

-
-
-

2. アップロード オプション

ローカルのファイルやフォルダをGoogleドライブにアップロードします。

アップロード先フォルダID *

例: 1aBCdE2...xyz

アップロード対象のパス *

例: C:\Users\user\report.docx

☐ 同一名称のファイルを上書き (-o)

3. 生成されたコマンド

コピー

必須項目を入力してください。

操作の流れ

- ✓ 作成するコマンドの種類を選択します
- ✓ ドライブの詳細情報などを入力します
- ✓ 自動でコマンドが生成されます

ドライブトランスファー導入までの流れ

導入前の 事前準備

お客様担当

トライアル実施

お客様の環境によって、アップロード速度は異なります。導入前に機能テストを実施していただき、アップロード等の非機能要件をご確認いただきます。

実運用の 計画立案

お客様担当

バックアップ計画

機能検証の結果をもとに、運用計画(バックアップ対象の確定と実施頻度等)の立案を行います。

定期バックアップの 運用開始

お客様担当

移行開始

マニュアルに従って、アプリケーション、及び定期実行の設定を実施します。

吉積情報担当

サポートチームが対応します。

Google ドライブの仕様を熟知した専門の担当者が、
原因の切り分けを行い、問題をスピーディに解決します。

※サポート範囲はドライブトランスファーの動作に関してのみ行います。

ドライブトランスファーを導入する場合の注意事項

項目	注意事項	詳細	備考
1	移行先は共有ドライブ	移行後の運用を考慮すると、マイドライブではセキュリティや利便性について運用上の課題が生じる可能性があるため、移行先は共有ドライブを推奨します。	マイドライブへの全量移行も可能ですが、フォルダ階層が深くなりすぎると、検索速度が低下してしまいます。Googleのベスト・プラクティスに沿った形で移行を進めます。
2	共有ドライブの制限事項	・1ユーザ当たり 750GB/日までアップロード可能 ・フォルダ・ファイル数 500,000ファイルまで ・フォルダ階層 100フォルダまで ・共有メンバー 600ユーザグループ(個人レベルでは 50,000ユーザ)	システムの制限もありますが、その他の制限事項はドライブトランスファーで回避するように設計されています。
3	移行作業者	当社はドライブトランスファーのアプリケーションの提供とサポートのみを行います。移行前のファイル整理及び移行作業の実施は貴社の移行担当者が行う想定です。	
4	責任分界点	当社は、ドライブトランスファーアプリケーションの動作保証およびサポートのみ行います。オンプレミスのファイルサーバのご調整については、貴社にてご対応お願い致します。	
5	移行先のフォルダ作成	移行ファイル数が多い場合は、ツールの開発などの検討が必要となります。	当社の『共有ドライブマネージャー』は、共有ドライブの一括作成・一括権限付替えが可能です。 HP: https://shared-drive-manager.jp/

3つの移行手段 | 用途やタイミングに応じて、ソリューションを検討

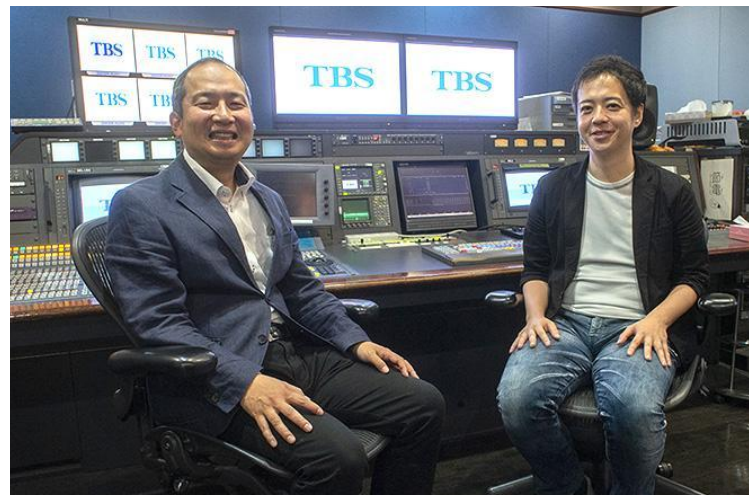
	利用者主導	管理者一括	
	手動 (Web UI)	Google Migrate (Google 公式のソリューション)	サードパーティ (Cloud M などを利用したケース)
移行対象	利用者ローカル及び利用頻度が高いもの	大規模なファイルサーバー移行	
構築	✓ 不要	構築要 (GCPなど) ※最低4基のサーバー、Box Enterpriseのみ対応	✓ 不要
速度	遅い	サーバー台数による	✓ 速い
権限移行	手動	✓ 可能	✓ 可能
差分移行	手動	✓ 可能	✓ 可能
スケジュール設定	計画実施	✓ 可能	✓ 可能
移行ログの 取得・管理	管理コンソールでの アップロードログのみ	✓ 可能	✓ 可能
費用	✓ 不要	クラウドサーバー・データ利用費用 (変動)	ライセンス費用 (固定)

手動と管理者一括の組み合わせが推奨

導入企業様の活用事例

NASサーバから Google ドライブへの転送を自動化

- 製品検証～移行完了まで: 業務が続く限り利用予定
- 導入後の成果: 定期的に発生するアップロード業務を自動化することにより、業務工数の削減を実現。自動リトライ機能により、運用・保守のコストが大幅に削減されました。



株式会社TBSテレビ様
Google Workspace ユーザ 8,000ID

ドライブトランスファーの料金体系

初期導入費用	月額利用料(サポート費用込)
¥300,000(税抜)	¥100,000(税抜)

※Google Workspace を新規契約する場合は、Google Workspace の導入費用が発生します。

※共有ドライブ管理機能・社外共有オプションは別途お問い合わせ下さい。

※1契約は1拠点となります。拠点においては、複数ユーザ・複数プロセスの同時実行は1契約となります。

※サポート範囲はドライブトランスファーの動作に関してのみ行います。

移行の計画や相談の費用は含まれておりません。

Google Workspace 販売代理店としての責任

Google も認める専門性と実績があるからこそ
ライセンス販売だけではない、導入プロセスを保証



since 2005
Google ONLY



Google認定の最高位パートナーシップ
プレミアパートナー



Google認定
Work Transformation Specialization

吉積ホールディングスの Google Cloud 導入実績

導入実績
500社以上

SUNTORY

マイナビ

7
ELEVEN

MSYS
MULTIMEDIA STYLE

ヤフー
ホールディング

NOMURA

ブルボン

Legal

km

MIZUHO

AKKODIS

SANKEN
ENVIRONMENTAL ENGINEERING

KOHGA
SINCE 1948

TOA

NTT Data

EXEDY
Excellent & Dynamic

YAYASAN PENDIDIKAN
AVICENNA
PRESTASI

CREATIVE LIFE STORE
TOKYU
HANDS

JAPEX
石油資源開発株式会社

toa
ty

Levi's®

Archem

Life

社会福祉法人
東香会

オフィスコム®

PARIS MIKI

REPRIORITY

NET YEAR
.....

那須塩原市

sojitz

らや岩本屋

scient.

TBS

OPEN
HOUSE

SANSUI

SPEC

SIGMA

MORNINGSTAR

CROSSCO
crossmedia communication

GMO ペパボ®

楽!
ラクス

西菱電機
SEIRYO ELECTRIC

TV TOKYO

EmberPoint

EDUN

TBSラジオ
FM90.5 + AM954

scro|l

吉積ホールディングスについて

Google Cloudに特化した専門性で国内 **No.1**



プレミア パートナー

Google Cloud
(GCP、Google Workspace)



2017 年から最上位ランクのPremier
パートナー。

世界 No.1

Google Cloud (GCP、
Google Workspace)を使った開発



2019 年 4 月に行われた
Google NextでApplication
Development を受賞。

国内 No.1

Google Cloud 認定資格取得数
450 件超え



エンジニアの 9 割以上は Google
Cloud の認定資格保持者。

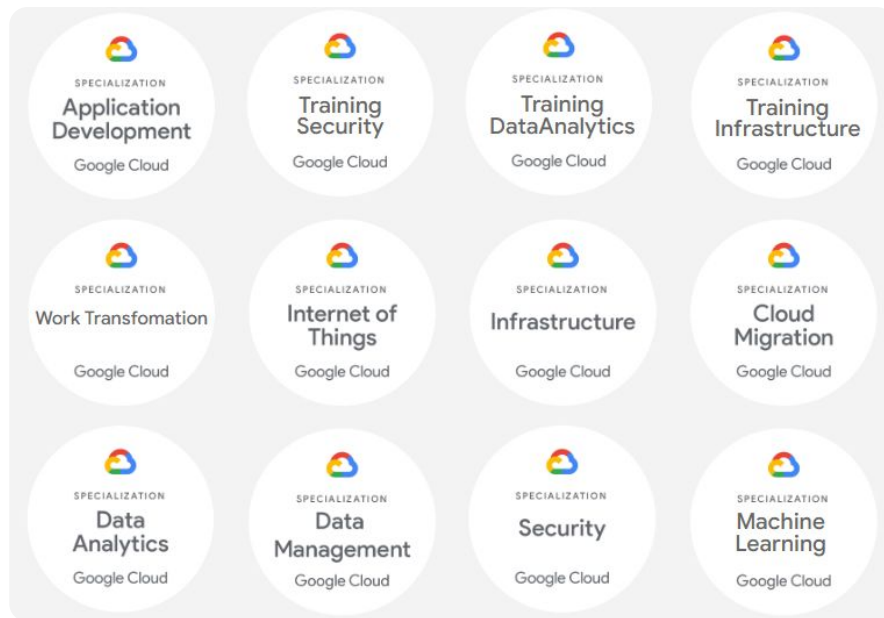
国内初

Google Cloud 認定 Work
Transformation Specialization



中小企業への豊富な
Google Workspace 導入と
ワークスタイル変革の実績。

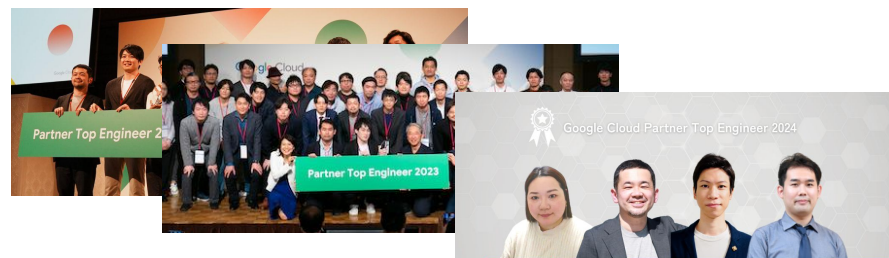
Google が認める専門性と実績、安心してご依頼いただけます



Specialization

技術的知識・経験・実績を兼ね備えたパートナーのみに付与される専門分野認定です

Google Cloud Partner Top Engineer 2023・2024



吉積ホールディングスからは、Google Cloudの
多数のTOPエンジニアが受賞しています